

もうちょっと知りたい！

い も じ

鑄物師 (初級編)

鑄物師とは金属工芸品を制作する専門の職人ですが、中世以降彼らの多くは集団に組織されました。特に、北条^{ほうじょうし}氏と結びついた物部^{もののべい}鑄物師や、鎌倉大仏の鑄造^{ちゅうぞう}に関わった相州^{そうしゅうい}鑄物師などが有名です。一方、全国各地で在地の鑄物師集団がそれぞれ活躍していました。その中の一集団が、今回展示している雲版に名が見える小用^{こようい}鑄物師です。彼らは越生郷^{おごせごう}を拠点としていたとされますが、もともとは信濃国^{しなののくに}（長野県）出身の一族であったと言われていています。彼らの名の残る作例は関東甲信越に数例確認されており、その幅広い活躍がうかがえます。